



会 長 紺野 広 青少年奉仕 夏川戸 齊
副 会 長 橋本 昭一 幹 事 松本 剛典
クラブ奉仕 橋本 昭一 会 計 妻神 和憲
会長エレクト 橋本八右衛門 会場監督 佐々木泰宏
職業奉仕 道尻 誠助 直前会長 小林 幹夫
社会奉仕 岡崎 孝文 副 幹 事 小田山紀暢
国際奉仕 鶴飼 寿栄 会計補佐 小井田和哉

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 峯 正一 同副委員長 上村 奉樹
同 委 員 妻神 和憲 同 委 員 野村 一雄

国際ロータリーのテーマ — 2023~24 — 八戸ロータリークラブのテーマ
世界に希望を生み出そう 和而不同 (わじふどう)

国際ロータリー会長 ゴードン R.マッキナリー

八戸ロータリークラブ会長 紺野 広

6 月 は ロ ー タ リ ー 親 睦 活 動 月 間 です
第 3 3 1 5 回 例 会 2 0 2 4 . 6 . 5

四つのテスト 福島哲男職業奉仕委員長
きょうはカラオケを頼まれましたので、声
を張り上げてしゃべりました。カラオケ大会
にぜひ参加ください。

▶ ゲスト

2023-24第2830地区RYLA委員長
三浦 基さん (青森RC)
東北電力ネットワーク(株)八戸電力センター
所長 森 善則さん

会 長 要 件 紺野 広 会 長



Rotary Youth Leadership Award (RYLA) は、14~30歳の若い世代を対象とした短期集中型のリーダーシップ育成プログラムで、個人的・職業的に成長できる機会を提供する事を主目的に据えて居る様です。ただ、第2830地区では、最近少人数の参加でのイベントが続いている様です。ですので、当クラブでRYLA携わった方は多くは無く、寧ろ知らない方の方が多いのではと思います。2023-

24年度当地区RYLA委員長三浦基さん(青森RC)がゲストとしていらっしゃって居ります。後程、簡単で結構ですので、RYLAとはどう言うものか。そして、今年度のRYLAプログラムの概要を御紹介戴ければと思います。さて、私、今年度当地区のRYLAでの講義を依頼されて居ります関係で、昨日、参加者の名簿を三浦委員長から御送り戴きました。受講生13名の内の、カタカナで名前が記載されて居た12名は米山奨学生を含む海外の方々と、日本の方は1名だけでした。其の受講者らに対し、21名のロータリアンが、指導とサポートに回る、手厚い体制の様です。私は、RYLAと同じ日に、今年度当クラブの会長・幹事として1年間苦楽を共にした、松本剛典幹事の会社の創業55周年の記念式典が有りますので、本音を言うところに出たかっただけですが、築館ガバナ一年度の最後の地区公式行事だろうと思ひ、「リーダーシップと危機管理」と云う指定された内容での講義を御引き受けする事に致しました。ただ、私は、普段リーダーシップや危機管理と云う事を余り意識して仕事をして居りません。が、考えますと、日々の私達医

療人の仕事は、医療は勿論の事、災害対応然り、パンデミック対応然り、危機と背中合わせだ、と云う事には思い至ります。一例一例、患者を診るに当たって、無意識にと云うか、ルーチンワークとして自然に危機管理をして居ります。今は、自分の仕事をそう云う視点から省みる、良い機会と捉え、RYLAで話して参ろうと考えて居ります。

もう一方のゲスト、森義則様は私も何度か酒席を共に致しましたが、非常に明るい方です。そして、私が勤務して居ります八戸赤十字病院には、災害時のライフラインとしての電力の供給の講義に、御越し戴いて居ります。実災害時には、御頼りする事も有り得る東北電力さんの事業内容を、勉強させて戴きました。又、同日、実際に電力供給車も展示して戴いて、病院職員皆に見て貰いました。森さんは、頼めば直ぐに動いて下さる、非常にフットワークの軽い方です。既に、八戸ロータリークラブへの入会を御決め戴いて居り、正式な入会は、次年度の7月を予定して居ります。当クラブにも必ず何らかの寄与をして下さる方だと思います。今日はロータリーを勉強したいという趣旨での御参加です。皆様、森さんと懇親を深めて戴きたく御願ひ申し上げます。

其れから、今日は各委員会からの年次活動報告が有ります。1年間大過無くクラブで活動を行って来られたのは、皆様の御陰と思つて居ります。会長年度総括は再来週に御座居りますので、其の時に改めて私の気持ちを述べさせて戴きますが、今日、更に、一週間後の2回の例会に渡って御報告戴く、一つ一つの委員会、そして、各委員の皆様方には、素心より感謝を申し上げます。

入会式

小野 ^{おの たかし} 恭さん (浅石法律事務所)

推薦者からの紹介 紺野 広会長

小野さんは、1965年6月5日生まれです。私の3学年下に成ります。八戸北ロータリークラブの浅石紘爾名誉会員がいらっしゃる、浅石法律事務所です御活躍中

の方です。京都大学工学部を卒業し、一度工学関係の御仕事に就かれましたが、結婚されていた、同じ大学出身の奥様、浅石紘爾さんの娘さんと同じ弁護士の道を志され、南山大学法科大学院に進まれ、法務博士と、弁護士の資格を取られた経歴の方です。当クラブ会員、弁護士の熊谷清一先生からは、真摯な御人柄の方との人物評を戴いて居ります。私自身も二度程、ゴルフを御一緒し、酒席を共に致しましたが、実直さを感じる御人柄で有りました。ロータリー、クラブにも間違い無く寄与戴ける人材と考え、御推薦申し上げます。

バッチ伝達

新会員挨拶

小野 恭さん



きょう名誉ある八戸ロータリークラブに入会させていただくことができました、弁護士の小野恭と申します。よろしくお願ひいたします。わたし

しは昭和40年6月5日で、今日が誕生日で59才になりました。還暦を前にこういうふうな会に入るのもどうかと思っていましたが、新しい世界に入らないとなかなか視野が開けないと思つたので、頑張つて入ることにいたしました。先ほど紹介にもありましたが、わたしは工学部に行ってプラスチックの研究をしておりました。最初の就職は四日市のコンビナートで10年間毎日毎日プラスチックを作りまして、もういいやと思つ、当時結婚していた妻が弁護士をしておりましたので、そちらの道もあるかと思つて一念発起して弁護士になることができました。ひじょうに時間がかかりましたので、皆さんが考えているほどスイスイといったわけではないということをお話したいと思つた。

弁護士になってからは八戸の妻の実家の浅石法律事務所に入り、そこで10年になりました。10年経つてもなかなか仕事が回らない、あるいは難しい案件もいっぱいありまして、皆様のご協力や知恵をお借りして、この後も八戸で弁護士として続けて参りたいと思つています。今後ともよろしくお願ひします。

幹事報告 松本 剛典 幹事



○6月ロータリーレート

1ドル=157円

台湾東部地震にクラブとして50万円の支援金を基隆クラブにお送りしましたので、お礼状が届いています。レターボックスに入れてありますのでごらんください。

○基隆扶輪社より支援金御礼

○6月11日(火) 事務局お休みのお知らせ

○6月12日(水)の例会場はグランドサンピア八戸です。

委員会報告

親睦・会場委員会

竹石 雄委員



○ニコニコボックスの報告

地区ライラ委員長

三浦 基(モトイ)さん(青森)

紺野会長、6月8日のRYLA

講演よろしく願います。

橋本八右衛門さん 新年度が目の前に……ジタバタしています。

道尻誠助さん 今年度最後の「四つのテスト」の唱和となりました。今日は一番良い響きでした。一年間ありがとうございます。

栗谷川敏彦さん 森 善則さんようこそ。

正部家淳司・宮下 悟さん ニコニコデー

○2023-24第2830地区RYLA委員長

青森RC 三浦 基様



わたし共地区RYLA委員

会は、RYLAという言葉は

これだけで成っているもの

ではなく、Rotary Youth

Leadership Award の頭文字

をとってRYLAとして委員会活動をしています。具体的な内容は青少年の方、2830地区では概ね18~30才くらいの方を対象にしていますが、リーダーとは何か、リーダーに求められるものは何か、リーダーはどんな人 を

考えるきっかけを与える事業をさせていただいています。

なかなか人の集め方が難しく、今回も先ほど紺野会長からもありましたが、日本人の方は1人だけ。なんでこうなったかという、まず米山奨学生に声をかけて、米山奨学生から友だちを紹介していただくというふうに輪を広げた結果、日本人が1人しかいないということになってしまいました。別に紺野会長に中国語で講演していただくわけではありません。皆さんの会社に新入社員の方、ご自身のご子弟、ご息女など青少年の方がまわりにいらっしゃると思いますので、2830地区ではこの事業を次年度もやる予定ですし、わたしも委員長をやる予定ですので、ぜひ皆様も会社、またお身内の方からRYLAの受講者を排出していただきますようよろしく願います。

今年度は6月8日(土)に原燃テクノロジーセンターで開催、紺野会長より危機管理について講話をいただきます。6月9日(日)は築館智大ガバナーよりDEIについてご講話をいただく予定です。また青少年が受講者ですので、ぜひマクドナルドのことについても存分にお話しただくたく願っています。次年度はつがる市で開催予定ですので、RYLAに興味をもっていただいて、ご参加のほどよろしく願います。

紺野会長

基隆からライチが冷凍で届きましたので、一人2個ずつお配りします。基隆のランスから送られてきましたが、地震でお送りした50万円に対してのお礼ではないかと思っています。ご賞味ください。

能代RCゴルフコンペ報告 石橋信雄さん



6月1日~2日に行われま

した友好クラブ能代ロータ

リークラブさんとのゴルフを

通じた交流会についてご報告

いたします。1日の懇親会に

は参加できませんでしたので、懇親会については築館ガバナーからお話しただければと

思います。わたしは2日のゴルフコンペを中心にお話しいたします。

1日に参加は佐々木泰宏さん、築館智大さん、廣田茂さん、小林幹夫さんの4人です。大館市の比内やさんでの懇親会に参加されました。2日のゴルフには紺野広会長、松本剛典幹事、石橋の3名で朝6時に松本幹事の車で大館にある大館カントリークラブのゴルフコンペに参加しました。紺野会長が家から出てこなかったもので、じゃっかん緊張感が走りましたが、じゃっかん遅刻をして現地に到着しました。

ゴルフは4組で行い、優勝は松本さん85.4441のすばらしいスコアでした。グリーンがまったく見えないひじょうに難しいコースで四苦八苦しました。準優勝は能代RCの佐藤さん、3位は佐々木泰宏さんでした。参加賞は能代の皆さんの心尽くしで生のジュンサイと能代の銘菓飴のお菓子、これは羽生結弦のお母さんが気に入ったということで全国的に有名になったお菓子です。景品は秋田のお酒をふんだんにいただきました。能代の皆さんもいただいたのですが、八戸の皆さんで飲んでくださいということで、だいたいのお酒は持って帰ってきたような形です。わたしは1升だけ持ち帰りましたが、何かの機会に飲めるかと思えます。

当日は能代の皆さんは本当にホスピタリティ溢れるおもてなしをいただき、若い鈴木会長と女性も3名ほど参加いただいて、すごい和気藹々とした形で和気満堂の雰囲気です。その場を楽しく過ごさせていただきました。当日参加の紺野会長、松本幹事そしてわたしはそれだけではちょっと寂しいということで、5時まで大館に残り、比内やさんできりたんぽと親子丼、比内地鶏を食べて満喫して帰ってきました。本当に能代さんとの交流はひじょうにすばらしいものだったということで、来年はぜひ軽米でやりたいという話が出ていましたので、その際は八戸クラブが主催ということで持ち回りでやりましょうということができていました。

わたしはシンガポール国際大会から帰ってきたばかりで股関節が痛かったので、ゴルフ

では前半50を叩いてしまい、松本幹事には全然及びませんでしたので、今度は万全な体調でゴルフ交流会に臨もうと思います。

築館智大さん



前日の懇親会について

わたしと廣田さんと小林さんと佐々木泰宏さんの4人で参加しました。わたしの印象では全然変わっていない、銭谷さん、佐藤ケンイチさんは昔からお酒のみでワーワーワーと騒いで能代はいいな。翌日ゴルフでしたので、早々に帰ろうかと思ったのですが、八戸クラブの4名のうちの一人が絶対カラオケを歌いたいというので、どうしても秋田のスナックは皆知っているという人が一人いて、その方についてスナックにいったらカラオケをしよう。

行ったらカラオケはやってません。どうか紹介してくださいと言われて行ったら、そこもカラオケはもうやっていません。カラオケをやる自分はいいんです。ガンガン盛り上がるのですが、全然知らない人はうるさいという感じになる。大館はちゃんとカラオケ装置はあるのですが、1組ならいい、貸し切りならいいけれど他のお客さんがきたときはダメですと言われてました。それでもどうしてもやりたい1人が一生懸命見つけて、フィリピンの方がいるようなスナックでかなり盛り上がりました。楽しかったです。わたしもシンガポール帰りなので辛かったです。

委員会活動報告 I

クラブ奉仕委員会

橋本昭一委員長



副委員長は永澤信出席委員長、委員は増田敏親睦会場委員長、峯正一会報広報委員長、ロータリーの友委員長（年度当初は荒谷達也さん、年度途中からは松林拓司さん）、道尻誠助ロータリー情報委員長、佐々木泰宏会員増強委員長、渡辺孝プログラム委員長、種市良意資料整備保存委員長がクラブ奉仕委員会の構成メン

バーです。

クラブ奉仕委員会の今年度の活動方針は、所管委員会の目標達成度、進捗状況を把握し、有機的な繋がりの中で、目標達成に向け必要に応じ協議し、活動がより良い物と成る様コーディネートする事でした。活動内容の詳細報告は、其々の委員会に委ねますが、1年間、例会等を通じて各委員会の活動を俯瞰し、又時に委員達と対話し、確認しながら見て参りました処、各委員会の目標に向かって、其々が順調に活動を重ねて来たと評価出来る、と考えて居ります。各委員会、委員の皆様、1年間本当に御疲れ様でした。1年間大過無くクラブ奉仕を行えました事、本当に委員の皆様御蔭で御座居ます。心より感謝を申し上げまして、御報告とさせて頂きます。

ロータリー情報委員会 道尻誠助委員長



委員会副委員長は頼まれごとはずいぶん笑顔で応えてくれる、無口ですが紳士の小井田和哉さん、いつでもなんでもOK。その積極性には男もほれほれ

する委員の小林幹夫さんの3名です。

今年度のロータリー情報委員会はひっそりと以下の活動をしました。年度初めの2023年7月1日より実施されたR I研修スタイルの変更についての情報提供。それまでのロータリーの学習体験を向上させるために、研修スタイルがトレーニング、内容重視の研修から参加者中心の学習・学びへと変更になりました。それに伴いましてクラブ研修リーダーはクラブ・ラーニング・ファシリテーターという名前に呼び方が変わりました。ラーニング・ファシリテーターは学習のための雰囲気づくり、受講者の目標達成のためのサポート、教授陣と受講者間の交流促進などを役割とする積極的な学習支援者です。分かりやすく言えば、教えてもらったことは他人事ですが、自分で気付いたことは身に付く。この気付きを重視した研修スタイルです。知識があって、知恵があって行動する、という流れです。

続きまして、入会年数の間もない方向けに

ロータリーの基礎、基本理念をご紹介させていただきました。1つは「ロータリーの目的について」。いわゆるロータリーの歴史を顧みながら、1905年に掲げられた最初のロータリーの綱領から現在のロータリーの目的に改訂されるまでの内容について、小井田さんがスライドを使いながら説明しました。もう1つは「ロータリアンの行動規範について」、わかりやすく現状を踏まえながら小林さんよりご紹介させていただきました。ロータリーの目的、そしてロータリーの行動規範はロータリアンに留まらず、社会生活を送る職業人にとっても大切な指針となることを再確認いたしました。

この1年間、会員の皆様にご協力いただき本当にありがとうございました。委員会を代表して御礼申し上げます。

プログラム委員会 渡辺 孝委員長



板慎二さんと廣田茂さんでスタートしましたが、途中から竹石雄さんに参加いただいています。

今年度は新会員の方がひじょうに多く、13人の方に新会員卓話をお願いしました。外部卓話は6人の方にお願いし、さらに紺野会長のご意向で災害関連卓話を8人の方にお願いしました。人数が多かったので無理を言ってスケジュールをお願いした方々がいっぱいおられると思いますが、ありがとうございました。

新会員卓話をお願いした13名の方をご紹介しますと、渡部充さん、浜谷英幸さん、栗谷川敏彦さん、宮下悟さん、前原俊彦さん、田村礼吉さん、竹石雄さん、加藤範尚さん、堤幸治さん、上村奉樹さん、松林拓司さん、鈴木隆広さん、佐藤さんの13名です。

また外部卓話はルーマニアからZOOMで右近彩葉さんに卓話をお願いしました。米山奨学生のチャン・ジャーマンさん、八戸北RC川崎益美さん、まちかどミュージアム館長 小倉学さん、熊谷雄一八戸市長、再来週は八戸市危機管理次長の館合さんです。川崎

益美さんのときには石橋信雄さんにいろいろご尽力いただきました。市長と危機管理次長に関しては高谷さんのご尽力で成立しています。ルーマニアからの右近さんの卓話を上村さんからロータリーの友に投稿していただき、5月号に掲載されました。

さらに紺野会長からの特命で堤さん、栗谷川さん、小井田さん、永澤さん、松林さん、鈴木さん、竹石さん、中村さんに災害対策についてお話をさせていただきました。

いろいろな方に無理矢理お話をお願いしてご迷惑をかけたと思いますが、皆さんご協力本当にありがとうございました。

職業奉仕委員会

道尻誠助委員長



今が青春真っ只中、ひじょうに元気な福島哲男さん、熊谷清一さん、赤澤栄治さんとわたしの4人で活動してきました。

先ずは職業人としてのロータリアンの心構えを示した四つのテストの月初めの唱和は委員全員が輪番制で担当し、マンネリ化を避け、例会に華を添えたとお褒めの言葉をいただきました。これは自画自賛であったことが最近判明しました。月1回四つのテストを唱和するたびに、今ここを大切にしなければと心を新たにされた会員もおられたのではないのでしょうか。

2つ目は職場訪問例会。2023年11月29日に八戸圏域水道企業団において実施しました。例会セレモニーの後、水道企業団の担当者から施設の概要説明をしていただき、予備知識を得てから白山浄水場の見学をしました。安全な水は蛇口から出てくるのが当たり前のように享受できることのありがたさに気づかされました。職場訪問例会を快く引き受けてくださった八戸圏域水道企業団の皆様にごこの場をお借りして感謝申し上げます。また風の子でも鼻水が出てきそうな粉雪の舞う厳しい寒さの中、終始笑顔で参加された会員の皆様にごこの場をお借りして感謝申し上げます。

3つ目は年の明けた3月27日の例会で、知っている人は知っている、知らない人は初

めての「職業奉仕四つの反省」について資料を基にご紹介しました。ロータリーメンバーの自己評価を行うための指針である四つの反省には4項目があります。①顧客に対して ②従業員に対して ③競争者に対して ④協力者に対して この4つの反省は奥深い内容で常に自分が職業奉仕をする場合に、この4つの反省の項目に従って自分の行為、行動を規律し、常に頭の中に入れて自分の行為を省みることが大切であることを教えられました。四つのテストと四つの反省が対となって、厳しいことではありますが、われわれロータリアンの指針であり続けることを願っています。

この1年何とか4人で知恵を絞りながらの委員会活動を行うことができました。会員の皆様にご協力いただき活動できたことに感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

社会奉仕委員会

岡崎孝文委員長



今年度は3つほど実施しましたので、この3つについてご報告します。

- ①7月に小菊荘の花壇整備を実施しました。参加者は27名で、花壇への花の植え付け、中庭の除草を行いました。花壇の花はたくさんの種類の花があり、小菊荘のお母さんとお子さんが一緒になって楽しそうに植えていました。
- ②夏祭りの実施。8月に実施しましたが、会場は鶴飼寿栄さんのご協力で美保野のユートピアで開催しました。参加者は小菊荘とユートピアの会の子どもたちとお母さんたち、ロータリアンの総勢71名でした。夏祭りの内容はバーベキュー、射的、ヨーヨー釣り、チョコレートタワー、かき氷など屋台、縁日を作り楽しんでいただきました。ステージでは〇×クイズ、フォークダンス、盆踊り、花火などを楽しんでいただきました。参加した方からはまた来年会いましょう、次回も開催して欲しいという強い要望がありました。
- ③長年やっていなかったカルタ大会を2月に南部会館で実施しました。八戸市競技カル

タ小中学生大会は今回が19回目の大会になりました。毎年競技する参加者が減ってきたこともあり、今年は普及にもつながればということで初心者に参加できる小倉百人一首の散らし取りの競技を初めて実施しました。この散らし取りが入ったことにより参加者は21名となりました。参加しました児童、生徒は日本伝統の文化、小倉百人一首を通じて楽しく過ごせた1日だったと思っています。

年次計画書の活動についてはお陰様ですべて実施することができました。皆さまのお陰でした。

国際奉仕委員会

鶴飼寿栄委員長



国際感覚が疎いわたしが委員長を任命され何とか取り組みましたが、難しい部分もいっぱいあったのではないかと今頃反省しています。副委員長は中村成彦さん、委員は村上壽治さんの3人です。

副委員長は中村成彦さん、委員は村上壽治さんの3人です。

- ①新年度のスタートにあたり国際奉仕委員会を改めて開催しました。グループである姉妹友好クラブ委員会、ロータリー財団委員会、米山委員長とそれに会長を加え、それぞれの活動方針を話し合い、その後、親交をより深めました。
- ②プログラムにある国際奉仕月間は例会で卓話を行いました。国際ロータリーのさまざまな奉仕活動プロジェクトを紹介し、その奥にある問題と現状を皆さんにお話ししました。
- ③10月19日に台湾の友好？クラブである基隆クラブ会員20名が来訪されました。歓迎レセプションを行い、盛大に交流できたと思います。ここでまた改めて強い友好を築いたのではと思っています。その後、地区大会会場において、基隆の来訪事業の1つとして両クラブの記念品交換セレモニーを行いました。両クラブ会長によってより発展的な友好結束を誓ったと思います。基隆クラブの皆さんに当クラブがスポンサーであ

る地区大会に出席いただき、当クラブとの友好関係をアピールいただきました。その後、市内観光に案内し、たぶん満足いただけたのではと推察します。

基隆クラブ認証70周年のお祝いに八戸クラブ基隆訪問団が会長を含め11名のメンバーが台湾に向け出発しました。会場では記念セレモニー、持参した記念品贈呈、友好50年の歴史を温め、さらなる友好を誓い、随分いいおもてなしをたくさん受け、無事に帰国できたということです。

以上が国際奉仕委員会の活動です。もっともいろいろなことを考えていましたが、現状とわたしの思いが一致できず、やり切れない1年だったような気がします。何があればいいのかということを経験した活動の中で学んできたので、これを次期委員長にお話しして、何とか引き継いで。特に基隆クラブ50周年のお付き合いの中で、今後どうお付き合いを展開していけば双方の発展につながるかということを経験しています。それを含めてこの50年の節目を皆さんと一緒に考えられればいいと思っています。1年間皆さんのご協力のお陰で何とか終わることができました。本当にありがとうございました。

出席委員会

永澤 信委員長



出席率を高めること、各委員会と連携してクラブの発展に貢献するという活動してきました。出席率は何とか90%を目指したい、欠席の際はメーカーキャップを促す、地区大会・合同例会・IM等への積極的な参加を促す、食事が残ることが多かったので、急に欠席になった場合はしっかり連絡いただくこと この4つを活動方針としてやってきました。

委員の皆さんが積極的で、協力的な皆さんに囲まれ、滞りなく活動できたと思いますが、出席率につきましては5月末で71.7%と90%には及びませんでした。ただ今出席する方と実際に出席された方をチェックしていますが、ほぼ直前で欠席なさる方もいらっしゃらず、

食事もロスすることがなくなったと振り返っています。これは皆様にご協力いただいたお陰としますので、この場を借りて御礼申し上げます。

何もわからない中1年間前任の村館珠樹さんから引き継ぎながらやらせていただきました。本当に良い経験になりました。この1年間本当にありがとうございました。

橋本八右衛門会長エレクトより



次年度を迎えるにあたり、ご案内します。7月3日にガバナー公式訪問があります。その時に委員長を含めた皆さんとガバナーとの懇談会のクラブ協議会があります。クラブ協議会の打ち合わせを6月19日の例会後に30分程度で行いたいと思います。例年ですと委員長にはいつもの通りという一言で済みますが、次年度は新しく委員長になられる方がけっこう多いので、そんなに難しくはやりませんが、このようなことをやりますということでお知らせしながら、グランドホテルの例会場でやりたいと思います。事務局からご案内を差し上げますのでご協力よろしくお願ひします。

レターボックスにちらしを入れました。3回目になりますが「青森の地酒サマーフェス in八戸」ということでマチニワでお酒の飲み比べイベントを開催します。県内15歳のお酒がその場にあり、お好きなものを5種類飲み比べるというイベントです。前売り2,000円、当日2,500円です。ぜひ町に飲みに行く前にチラッと寄っていただければありがたいと思います。7月5日(金)です。よろしくお願ひします。

会長講評：紺野 広会長

三浦様、遠路遥々御越し戴き、RYLAを始め色々御教え賜りました事、本当に感謝申し上げます。森さん、7月例会にて、御待ちして居ります。堤さん、森さんのスポンサーとして、御紹介、そして御指導の程を宜しく御願ひ申し上げます。

岡崎孝文社会奉仕委員会委員長からの報告の中に有りました、母子生活支援施設小菊荘の花壇整備には、私、父の葬儀の関係で参加して居りませんでした。無事に終わったという御報告を、今日再び拝聴出来、改めて安心させて戴きました。其れから、小菊荘夏祭りの日は猛暑で、黙って居ても汗が滴る様な気候でしたので、皆、捻り鉢巻きで、母子に供す肉等を焼く作業を行いました。捻り鉢巻きが一番似合っていたのは道尻さんだった事を思い出しました。楽しいバーベキュー、夏祭りでした。

最終例会には宮下宗一郎青森県知事がいらっしゃいます。日本赤十字社の国際救護関係の卓話の際の会場の音響が、酷いものでしたので、会場に関しましては、くれぐれも御配慮戴きたく御願ひ申し上げます。知事からは、参考資料の提供の御要望が御座いましたので、熊谷雄一八戸市長の卓話の際の資料を、市長の了解を得て送って居ります。ですので、もしかしたらスライドを使って御話し為さるかも知れません。卓話は30分程で御願ひして居りますが、其の後、懇親会にも、短時間では有りますが、御参加戴き、8時前には退席為されるとの事でした。皆様におかれましては、折角ですので、可能な限り御懇談戴ければと思います。

出席報告					出席委員会						
第3315回例会（6月5日）			第3313回例会（5月15日）								
出席率		50.8%	出席率		55.6%	修正出席率	58.7%				
総会員数		66名	出席数		33名	総会員数		65名	メイクアップした人数	2名	
出席義務会員	65名	出席免除会員	1名	欠席数	32名	出席義務会員	64名	出席免除会員	1名	欠席数	26名